

(様式2)

資料No.4

戸塚区連合町内会自治会連絡会7月定例会 議題

所管部署：戸塚区社会福祉協議会

議題名：地区別フードドライブ周知事業(仮称)について

お願いしたいこと

情報提供しますので、ご承知おきください。

(参考) 今回初めての議題です。

<問合せ先>

担当部署 戸塚区社会福祉協議会

担当者名 森川

TEL 045-866-8434 FAX 045-862-5890

Email morikawa00@yokohamashakyo.jp

各地区連合町内会自治会会長 様

社会福祉法人
横浜市戸塚区社会福祉協議会
会長 寺尾 正彦

地区別フードドライブ周知事業（仮称）について（依頼）

時下 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から地域福祉の推進につきまして、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

コロナ禍を契機に全国的に生活困窮者が増加しましたが、現在も物価高騰等により生活に困窮する世帯は増えています。しかし、困窮する世帯の状況は外からは見えづらく把握も難しいといった課題があります。

横浜市社会福祉協議会と 18 区社協では「フードバンクかながわ」や「セブンイレブン」「資源循環局」等の協力により、食支援（生活に困窮する世帯に対する食料品の提供）を行っていますが、戸塚区社協では令和 6 年度の 70 件から令和 7 年度には 130 件と約 1.8 倍の支援件数となっており、延べ 2,822 食分（1 日 2 食換算）の食品を提供しました。

一方で、食支援の重要な供給元である「フードバンクかながわ」では、物価高騰等の影響による支援ニーズの増加に加え、食品寄付量の減少等により、食品ストックが減少している状況です。

このような背景をふまえ、地域の皆様にフードドライブ事業へのご理解と食品提供へのご協力を頂くことを目的とした「地区別フードドライブ周知事業」へのご協力をお願いいたします。

1. 事業概要

(1)実施方法

地区の輪番制により実施

(2)実施スケジュール（案）

実施月	輪番地区	実施月	輪番地区
令和 8 年 10 月	北汲沢地区	令和 9 年 4 月	汲沢地区
11 月	川上地区	5 月	戸塚第二地区
12 月	柏尾地区	6 月	平戸地区
令和 9 年 1 月	東戸塚地区	7 月	上倉田地区
2 月	平戸平和台地区	8 月	下倉田地区
3 月	上矢部地区	9 月	吉田矢部地区

※戸塚第一地区、戸塚第三地区は、令和 7 年度に試行実施済み

※独自のフードドライブ事業を実施している踊場地区、名瀬地区、大正地区（地区内の NPO 法人等が実施）、舞岡地区（舞岡地区センターが実施）を除く

2. 自治会町内会の皆様へお願いしたいこと

各地区で発行している広報紙による周知または、区社協が全地区用に作成しチラシ（別紙1参照）の掲示板への掲示による周知

3. 食品の収集方法

- ・資源循環局戸塚事務所が実施するフードドライブ窓口への持参

場所	住所	日時
戸塚モディ 2階 カメラのキタムラ横	戸塚町 10	毎月第2土曜日 11時から16時まで
区役所9階地域振興課 95番窓口	戸塚町 16-17	開庁日 8時45分から 17時まで（土曜日除く）
資源循環局戸塚事務所	川上町 415-8	開庁日 9時から16時 まで
無印良品 オーロラモール東戸塚 レジカウンター	オーロラモール3F 品濃町 537-1	10時から20時まで
無印良品 東急プラザ戸塚 レジカウンター	戸塚町 16-1 東急プラザ戸塚1F	10時から21時まで

- ・地域ケアプラザ（戸塚区内11施設）への持参

- ・地域福祉活動拠点フレンズ戸塚（戸塚区社会福祉協議会）への持参

4. 試行実施地区の結果

地区名	実施月	点数	重量 (kg)
戸塚第一地区	2月	40	13.64
戸塚第三地区	12・1月	233	66.38

5. その他

- ・地区社協分科会にて、地区社会福祉協議会会長に同内容をご説明しております

担当：森川・小柳・武藤・戸倉

TEL 045-866-8434 FAX 045-862-5890

MAIL totsukaku@yokohamashakyo.jp

〇〇地区 フードドライブ強化月間



ご家庭で
眠っている食品を
必要としている方へ
届けます

フードドライブに ご協力ください

あなたの
やさしさが
誰かの笑顔に
つながります

まだ食べられるのに、様々な理由で捨てられてしまう食品。その食品が、必要としている方の支えになります。
近年は物価高騰等の影響により、地域の中でも食料支援を必要とする方が増えています。
食品ロスの削減にもつながる、やさしい活動です。地域の皆さまのご協力をお願いいたします。

受付場所

- 区役所9階地域振興課95番窓口
- 資源循環局戸塚事務所
- 戸塚区社会福祉協議会(フレンズ戸塚)
- 〇〇地域ケアプラザ

- 開庁日 8時45分から17時まで(土日祝除く)
- 開庁日 9時から16時まで(日曜日除く)
- 開館日 9時から17時まで(日祝除く)
- 開館日 〇時～〇時まで

※この他の受付場所については、横浜市のホームページにてご確認ください

フードドライブ実施情報 横浜市

検索

受付日時

●月●日～●月●日

※寄付受付時には、地区名を仰ってください
集まった食品を集計しています

寄付できる食品

- ・穀類(白米、玄米、アルファ米、小麦粉など)
- ・缶詰(肉、魚、果物など)
- ・インスタント・レトルト食品
(カレールー、カップ麺など)
- ・お菓子(チョコレート、クッキー、せんべいなど)
- ・調味料(食用油、砂糖、塩、みりん、料理酒など)
- ・乾物(そうめん、パスタ、海藻など)
- ・飲料(ジュース、お茶、水など)



寄付できない食品

- ・賞味期限が2か月を切っているもの
- ・開封されているもの
- ・冷凍、冷蔵保存のもの
- ・生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)
- ・アルコール
- ・ペットフード

※長期保存が可能なお米・砂糖・塩は、
賞味期限の記載はありませんが、受付可能です

お米・乾麺・缶詰・レトルト食品・調味料・お菓子
などご家庭で眠っている食品をお持ちください！
災害用ストックの入れ替え品も歓迎しております。

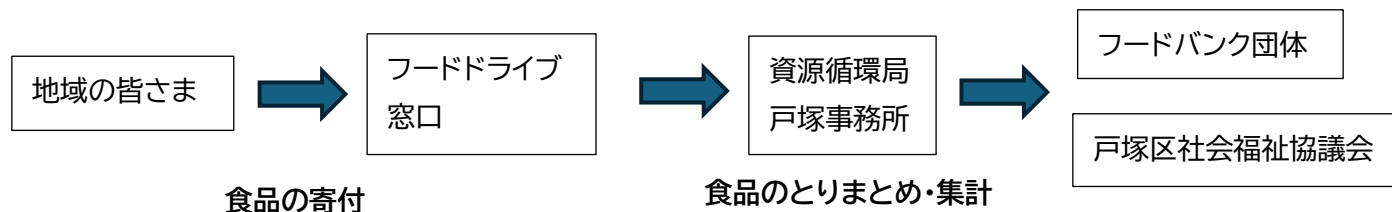
お問い合わせ先

社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会
住所：横浜市戸塚区戸塚町167-25
電話：045-866-8434
FAX：045-862-5890

フードドライブで寄付いただいた食品の活用イメージ

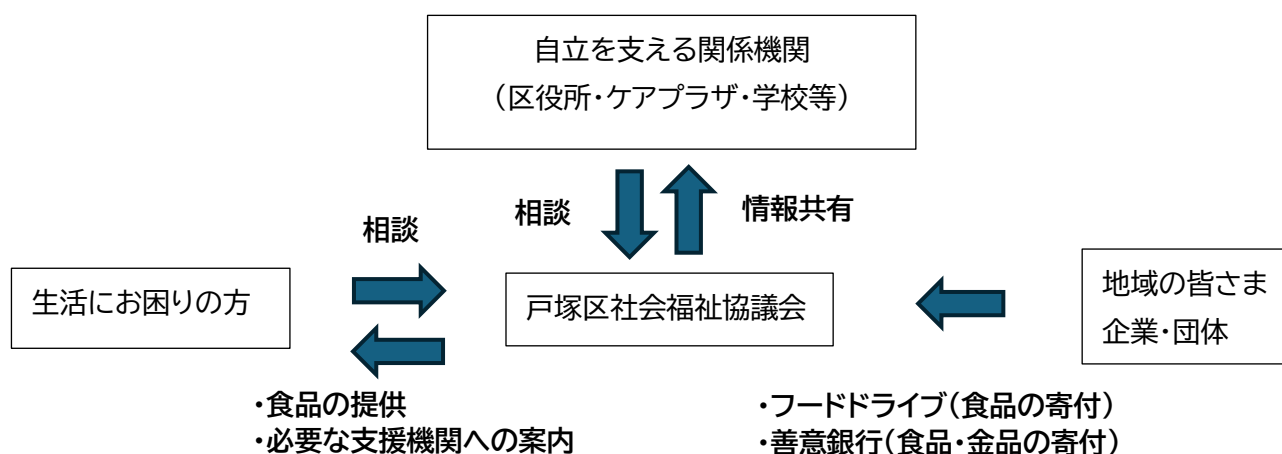
※本資料は、フードドライブ事業で集まった食品の活用例を示した参考資料です。

フードドライブの流れ



寄付食品を活用した食料支援

戸塚区社会福祉協議会では、地域の皆さまからご寄付いただいた食品を活用し、生活に困窮する世帯に対して食品の提供を行っています。



食料支援の主な相談背景（例）

- ・ ひとり親世帯
- ・ 多子世帯
- ・ 失業や離職による収入減少
- ・ 病気やけがによる生活困窮
- ・ 金銭管理がうまくできず生活に困りごとを抱えている世帯
- ・ 債務や滞納等により家計が逼迫している世帯
- ・ 急な支出等により一時的に生活が不安定になった世帯 など

令和 7 年度食支援実績

支援件数合計：130 件

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

